



創立45周年 記念誌



鹿児島工業どんこ会



鹿児島工業どんこ会 創立45周年記念祝賀会

平成23年11月24日 アーバンポートホテル鹿児島

式次第

- 1 祝 吟 どんこ会和田副会長
- 2 どんこ会上原会長挨拶
- 3 鹿児島工業高校校長挨拶
- 4 鹿児島工業高校同窓会会長挨拶
- 5 来賓紹介・歴代どんこ会会長紹介
- 6 乾 杯
 - ・ アトラクション ひょっとこ踊り・テナーサックス演奏
(どんこ踊り)
 - ・ 学校近況報告
 - ・ 総会当番幹事紹介
- 7 校歌斉唱
- 8 万歳三唱
- 9 閉 会

どんこ会 会員名簿

平成23年11月11日現在

No.	氏名	〒	住所	会社名	役職名	TEL(自宅)
1	内村 實	892-0851	鹿児島県鹿児島市上竜尾町36-12	内村建設株式会社	相談役	099-247-2122
2	上山 一吉	892-0834	鹿児島県鹿児島市南林寺町21-14	上山建設株式会社	取締役会長	099-227-5566
3	春田 實	892-0835	鹿児島県鹿児島市城南町7-44	春田建設	代表者	099-222-2334
4	本田 幸廣	899-2103	鹿児島県いちき串木野市大里3246-5	株式会社 本田建設	代表取締役	0996-36-2285
5	上塘 守	890-0024	鹿児島県鹿児島市明和4-5-11	株式会社 上塘組	代表取締役	099-282-3046
6	原田 憲明	890-0064	鹿児島市鴨池新町3-8-1402	有限会社 原田建設工業	代表取締役	099-259-6466
7	久木野 透	895-1203	鹿児島県薩摩川内市樋脇町市比野1846	湖山医療福祉グループ	顧問	
8	千原 弘	890-0034	鹿児島県鹿児島市田上7-9-31	千原建設株式会社	代表取締役	099-281-8000
9	上原 勝	890-0016	鹿児島県鹿児島市新照院町19-1	株式会社 勝建設	代表取締役	099-223-2271
10	四本 誠	892-0824	鹿児島県鹿児島市堀江町2-11	有限会社 サカエ巧芸社	代表取締役	099-224-3839
11	佐澤 信一	892-0824	鹿児島市堀江町3-403パストラルハイムいずろ403	佐澤プライニング	代表者	099-227-5736
12	森山 利美	892-0871	鹿児島市吉野町6010-5	(有)森山利工務店	代表取締役	099-243-6754
13	藤崎 政一	892-0838	鹿児島県鹿児島市新屋敷町30-4	株式会社 フジサキ	代表取締役	099-225-3513
14	川村 重春	892-0816	鹿児島市山下町12-5 -301	川村法律事務所	所長	099-227-2488
15	有水 哲夫	892-0871	鹿児島県鹿児島市吉野町2438-5	宮崎白蟻	代表者	099-244-3972
16	山崎 達男	890-0032	鹿児島県鹿児島市西陵8-28-2	(株) 南日本総合サービス	専務取締役	099-255-2224
17	国分 秀人	890-0056	鹿児島県鹿児島市下荒田二丁目46-6	国分消防設備(株)	代表取締役	099-251-5579
18	福田 光一	890-0068	鹿児島県鹿児島市東郡元町17-15	大福コンサルタント(株)	代表取締役	099-229-7565
19	江藤 正幸	890-0021	鹿児島県鹿児島市小野1-20-6	株式会社 江藤建設工業	代表取締役	099-229-7565
20	萩原 敏幸	892-0816	鹿児島県鹿児島市山下町15-27	株式会社 萩原技研	代表取締役	099-222-1588
21	和田 正憲	899-2703	鹿児島市上谷口町2944-2	アイワ工業株式会社	取締役会長	099-278-1995
22	大迫 光徳	890-0067	鹿児島県鹿児島市真砂本町21-11	大徳水道株式会社	代表取締役	099-254-1710
23	青木 英一郎	899-5656	始良市西始良3-23-4	アイテック株式会社	代表取締役	0995-65-1019
24	泊 耕太郎	890-0036	鹿児島県鹿児島市田上台4-25-5	大生工業株式会社	代表取締役	099-264-6707
25	吉住 一郎	890-0012	鹿児島県鹿児島市玉里町9-29	吉住設備有限会社	代表取締役	099-223-3046
26	佐藤 俊一	891-1303	鹿児島県鹿児島市本城町1318-4	有限会社 鹿工設備	代表取締役	099-247-8452
27	肥後 勝彦	890-0046	鹿児島県鹿児島市西田3-28-14	中央工業株式会社	代表取締役社長	099-257-2323
28	中島 博夫	890-0005	鹿児島県鹿児島市下伊敷3-57-19	株式会社 中島電器	代表取締役	099-220-2328
29	秋丸 紘一	899-5421	鹿児島県始良市東餅田662	マルサン工業株式会社	代表取締役	0995-65-4465
30	山田 晴彬	890-0052	鹿児島県鹿児島市上之園町34-15	山田電気株式会社	代表取締役	099-252-2455

どんこ会会員名簿

平成23年11月11日現在

No.	氏名	〒	住所	会社名	役職名	TEL(自宅)
31	新名 浩一	892-0871	鹿児島県鹿児島市吉野町5110-2	株式会社 協和電気商会	代表取締役	099-244-0740
32	益山 三郎	892-0855	鹿児島県鹿児島市冷水町39-29	㈱ 益山印刷	常務取締役	099-248-3320
33	今村 壮一	890-0031	鹿児島県鹿児島市武岡2-9-6	(有) 丸栄建設	代表取締役	099-281-2515
34	北之園 博文	899-2103	鹿児島県いちき串木野市大里1135	㈱北園鉄工	専務	0996-36-2542
35	永田 雄一	892-0875	鹿児島県鹿児島市川上町328-8	永田重機土木㈱	代表取締役	099-244-7717
36	山元 一善	892-0863	鹿児島市西坂元町6番1号101	㈱モバイルシステム	代表取締役	099-814-4495
37	濱田 英俊	890-0045	鹿児島県鹿児島市武3丁目39番1号	株式会社 大成電設	代表取締役	099-251-6161
38	宮内 孝	895-1203	鹿児島県薩摩川内市樋脇町市比野4491			0996-38-1879
39	丸峯 伸哉	890-0069	鹿児島市南郡元町15-1	㈱マルミネ		099-253-1717
40	宮ノ下 淳	890-0008	鹿児島市伊敷五丁目14番15号	㈱宮下工務店	専務取締役	099-229-1214
41	西倉 宏	892-0825	鹿児島市大黒町3番6号	フジタ開発㈱	代表取締役	099-222-9000
42	澤 真一	892-0844	鹿児島市山之口町1-10-7F	メットライフアリコ		099-223-8721



鹿児島工業高等学校校歌

片山松次郎 作詞
前田久八 作曲

5 1 . 5 1 3 2 - 2 3 5 - 3 . 1 2 -
む ら さ き に お う さ く ら じ ま

5 1 . 5 1 3 2 - 2 1 6 - 5 . 5 1 -
そ の う る わ し さ け だ か さ に

3 . 4 5 5 3 . 2 1 1 3 4 5 4 3 . 2 3 -
わ れ ら の い き を た ぐ え て - む

3 4 5 - 5 3 2 1 - 1 6 5 - 6 5 6 7 1 -
き よ き - な が れ の こ お つ - き - の

5 5 6 5 1 7 6 6 5 1 4 3 . 1 2 -
よ る ひ る お か ぬ - い そ - し み - に

3 . 2 1 5 1 2 3 - 5 6 5 . 5 1 -
わ が し ょ う じ ん の の り を み む

一、紫にほふ桜島

その美わしさ気高さに
吾等の意気をたぐえてむ
清き流れの甲突の
夜昼舎かぬいそしみに
わが精進の則を見む

二、

伊敷の原に聳え立つ
大煙突のいただきよ
空をおぼうて立つ煙
工場におこる朝夕の
天地どよもす響こそ
わが鹿工の行進歌

三、

名君島津斉彬公
新工業を開かれし
集成館も程近し
自然に歴史に恵まれし
幸を思ふていざ進め
鹿児島工業学生われら



鹿児島工業高等学校校歌

片山松次郎 作詞
前田久八 作曲

5 1 . 5 1 3 2 - 2 3 5 - 3 . 1 2 -
む ら さ き に お う さ く ら じ ま

5 1 . 5 1 3 2 - 2 1 6 - 5 . 5 1 -
そ の う る わ し さ け だ か さ に

3 . 4 5 5 3 . 2 1 1 3 4 5 4 3 . 2 3 -
わ れ ら の い き を た ぐ え て - む

3 4 5 - 5 3 2 1 - 1 6 5 - 6 5 6 7 1 -
き よ き - な が れ の こ お つ - き - の

5 5 6 5 1 7 6 6 5 1 4 3 . 1 2 -
よ る ひ る お か ぬ - い そ - し み - に

3 . 2 1 5 1 2 3 - 5 6 5 . 5 1 -
わ が し ょ う じ ん の の り を み む

一、紫にほふ桜島

その美わしさ気高さに
吾等の意気をたぐえてむ
清き流れの甲突の
夜昼舎かぬいそしみに
わが精進の則を見む

二、

伊敷の原に聳え立つ
大煙突のいただきよ
空をおぼうて立つ煙
工場におこる朝夕の
天地どよもす響こそ
わが鹿工の行進歌

三、

名君島津斉彬公
新工業を開かれし
集成館も程近し
自然に歴史に恵まれし
幸を思ふていざ進め
鹿児島工業学生われら

—— 祝吟「櫻島山」 ——

祝吟

和歌

わがむねの

もゆる

おもいに

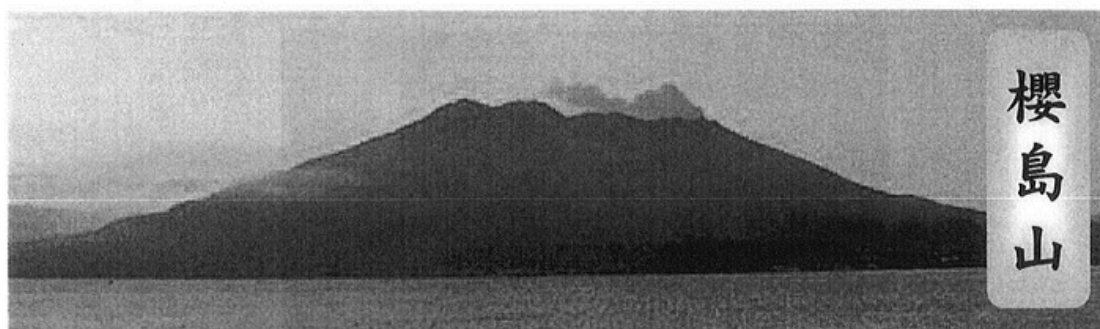
くらぶれば

けむりは

うすし

さくらじま

やま



櫻島山

詩歌

和歌平野國臣
詩歌前田成芳
吟士和田正岳

錦江に聳立

四千尺

山容雄大にして

人の心に迫る

朝紫夕紅

薄霧妙なり

噴き出す煙は是れ

昇天の龍

「上の段」は明治維新の前夜はるばる福岡から西郷さんを訪ねて来た勤皇の志士平野國臣の詠んだ和歌です。

日本国の将来を思う情熱の詩人の熱き心に比べると、その頃の櫻島の煙は、今ほど濃くはなかったようです。

「中の段」は今まさに朝日が出てこようとする美しい黎明期の櫻島山です。

「下の段」は鹿児島島の詩人、前田成芳の詩歌で錦江湾に聳え立つ櫻島山はおよそ四千尺、北岳で一・二七メートルあるそうです。その山の容姿は雄大にして人の心に迫り来るものがあります。

また櫻島は一日のうちに七色に変化すると言われ、朝は紫、夕方は夕陽に輝いて紅色に染まります。

昼の間はうすい靄につつまれて、微妙に変化する山肌の色合いと姿は、まことに絶妙であります。

そして大正三年の大噴火で大隅半島と陸続きになった櫻島山は、噴煙を空高く噴き上げ、その形はあたかも龍が天に昇るように見える時があります。

それがまた力強く雄大で未来に向けて発展し前途洋々たるおめでたい詩吟として吟詠される所以であります。
(文責・和田正岳)

どんこ会の由来



ドンコプール(昭和15年)

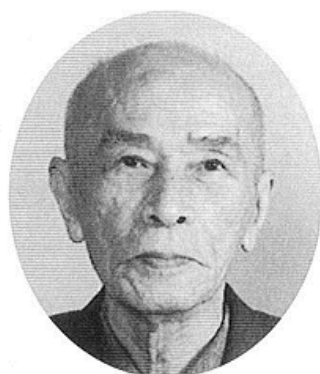
昭和40年頃、初代会長松岡隆光(大正14年卒)先輩を中心に数名の有志から、母校卒業生の建築関係業者の親睦を図るため、お互いの語らいの場を設けてはどうかの声が高まり、暫時実行の気運が熟し、昭和42年11月会員21名を以て発足の運びとなり、当時の会員は、学生時代校庭の隅にあった「どんこプール」を偲んで会名を「どんこ会」と名付けました。

(どんこ会15周年記念誌・富山武次あいさつより)

どんこ会歴代会長



初代
松岡隆光 (故人)



二代
富山武次 (故人)



三代
内村実



四代
上山一吉



五代
上塘守



六代(現会長)
上原勝

目 次

会 長 あ い さ つ	1
ご あ い さ つ 鹿児島工業高等学校同窓会長	2
鹿児島工業高等学校校長	3
竹 之 下 市 議 会 議 員	5
秋 広 市 議 会 議 員	6
片 平 市 議 会 議 員	7
会 員 雑 感	8
どんこ会ゴルフ会	24
どんこ像モニュメント	27
総会及び懇親会	28
祝 吟「櫻 島 山」	30
写真で見る鹿工の歴史	31
会 員 名 簿	35
会則及び弔慰規定	44



どんこ会創立45周年を迎えて

鹿児島工業どんこ会

会長 上原 勝

(S34年建築科卒)

本年3月11日に発生した東日本大震災と東京電力福島第一原発事故は日本の政治、経済、社会を大きく揺さぶる天変地異の大惨事となりました。犠牲になられた皆様に心からご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災されました多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。

鹿児島工業どんこ会45周年を記念して一言ご挨拶申し上げます。まずどんこ会の由来、主旨ですが、母校の思い出深い「どんこプール」の愛称からどんこ会と名付けられ、会員相互の親睦、母校に対し、物心両面からの援助、会員の資質の向上を図る事を目的に、昭和42年11月に初代会長松岡隆光先輩を中心に発足致しました。時世の推移と共に起伏、変遷の曲折を経た長い歳月のなか、今日までどんこ会が連綿と受け継がれて参りました事は、歴代の会長をはじめとする役員及び会員の皆様の同窓生としての強い絆の賜であります。念願でございました「どんこ像のモニュメント」は本年3月に完成、鹿工会館東側に設置致す事が出来ました。

我々どんこ会のシンボルでございます「どんこプール」は鹿工会館の敷地内に復活の予定であります。

この「どんこ像」・「どんこプール」はどんこ会を繁栄すべき絆として永遠に受け継がれる事と想います。

私も七代目会長を仰せつかっておりますが、今まで数多くの先輩方が築いてこられた伝統を活かし、後輩の皆様方に伝承し、会の一層の発展の為に務めて参りたいと思います。

最後になりましたが、母校の益々の発展と会員皆様のご健勝・ご多幸をご祈念しつつ、ご挨拶と致します。



「どんこ」のモニュメントに感謝

鹿児島工業高等学校同窓会

会長 牟田神 宗 征

(S39年土木科卒)

母校同窓会の中核をなしている、「どんこ会」創立45周年を心よりお慶び申し上げます。
貴会員の皆様は、本県産業界のリーダーとして、多方面に亘りご活躍され、平素から、
母校並びに鹿工同窓会に対し、力強いご支援をいただき感謝申し上げます。

また、本年5月には、100周年事業で建設しました、鹿工会館の横に、御影石
づくりの「どんこ」のモニュメントを設置して頂きました。この、どんこ像には、
本校の六つの学科にちなんで、6匹の子どんこが乗っており、母校で勉強や部活に
いそしむ後輩の成長を見守ってくれています。

新しく建立しました、桜島をイメージした「亡師・亡友の慰霊碑」と共に、しっかり
受け継いで参ります。

皆様へのご報告としまして、同窓会名称を鹿児島工業会から、「鹿児島工業高等
学校同窓会」(略称^{ろっこう}鹿工同窓会)に変更しました。併せて、どんこ会等の職域支部を
規約に位置づけ、組織の充実を図ることとしました。

また、全国の同窓会員へ会報をお届けして、学校や同窓会の活動状況をお知らせ
した処です。情報化への取り組みとしまして、ホームページの充実し携帯メール
通信も行っております。

今年度の総会は、7月9日に城山観光ホテルで開催し、予想を超える恩師の方々や
同窓生にご参加いただきました。どんこ会の皆様には賛助広告等でご支援を賜り
盛大に挙行でき、深くお礼申し上げます。

結びに、母校の限りない発展と、「どんこ会」会員皆様の益々のご健勝と、事業の
繁栄を心からお祈りいたします。



創立45周年を祝う

鹿児島工業高等学校

校長 永里 和 吉

どんこ会の創立45周年を祝し、心からお慶び申し上げます。

またどんこ会の皆様には、日頃から部活動をはじめ学校発展のために、物心両面にわたる温かいご支援、ご声援を賜り衷心より感謝申し上げます。特に、生徒の就職やインターンシップの受け入れ、各種講習など、多方面にわたりご支援・ご協力いただき重ねて御礼申し上げます。

どんこ会が45周年を迎えるまでの過去10年を振り返ってみますと、学校にも幾多の時の流れがありました。①定時制の閉課(H15) ②大煙突の登録有形文化財への指定(H16) ③初めての甲子園出場(H18) ④創立100周年記念事業(H20) ⑤体育館(H21)・同窓会館(H22)の建設など…。そして103年を迎える本年度は、在校生も「大煙突」のもとで日々精進を重ね、勉学や部活動に頑張りをみせています。特に学業面では、工業高校の総合評価として位置づけのある「ジュニアマイスター顕彰制度」で2年ぶりに日本一を奪還することができました。また、部活動面でも、あらゆる部が高校総体やものづくり大会の県代表を目指し、そして邁進し成果をあげています。

進路では、世界的な不況が続く中でも就職内定率100%を9年連続で達成しています。これもひとえにどんこ会の方々が、県内の建設業を中心にご配慮して頂いたお陰でもあります。今後とも皆様方が築いてこられた信頼を大事にし“日本一のスーパー工業高校”を目指し精進していく覚悟です。更なるご指導ご鞭撻願います。

その他、学校の環境も大きく変わろうとしています。体育館、同窓会館の整備完成に続き、本年度から6年の計画で、本館棟(実習室を除く)の改築が始まりました。是非「どんこ会」の技術を母校に結集して頂き、未来永劫、日本のリーダーとなる鹿工生を育てる学びの場の建設にご協力お願いします。また忘れてはならないのが“どんこプール”の復活です。「大煙突」と「どんこプール」は同窓会諸氏の心の故郷・

抛り所でもあり、双璧です。約60年前、池の端で人生を語り、夢を話し合った“幻の池”が復活できたらどんなに素晴らしいことか…。まさに池の復活が、龍の最後の片眼に墨を入れる、画竜点睛ではなかろうかと思う次第です。

最後になりましたが、どんこ会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます。





どんこ会45周年によせて

鹿児島市議会議員

竹之下 隆 治

(S34年電気科卒)

どんこ会創立45周年おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

昭和42年に結成されてから半世紀に近い長い歴史の中で積極的な活動が続けられ、母校鹿児島工業高校をはじめ、鹿児島工業会、同窓生に対する各面からのご支援に心から感謝いたします。

私は、40年近くも前のことですが、どんこ会長から受けた電話に驚きショックを受けたことがあります。当時、末吉先輩(元鹿児島市長)の市議選のしこりで同窓会組織に動揺があり、工業会総会や懇親会の出席者が極めて少なく、活動も低調で組織運営が課題となっていました。この事態にどんこ会長富山武次大先輩(鹿宮建設社長)から、若い世代で同窓会の活性化策を考えよとの連絡を受けたのです。

その結果、「同窓会に政治を持ち込まない。若い世代の会員を活用する。輪番制を採用する。」の3原則を決め、今日の当番輪番制総会が定着し、継続安定しています。

しかし、私が10期にわたる市議活動が続けることが出来たのは、どんこ会の皆様のご支援によるものと感謝しています。

どんこ会の末永いご発展をお祈りいたします。